BizSTATIONへの移行に伴う データ受信用レコード・ フォーマットについて

「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 入出金取引明細・振込入金通知 ・残高通知(預金)



国内取引ご利用のお客さま向け



次

1.	お取引メニュー、ご担当業務ごとにご確認いただける資料	2
2.	サービスごとの特記事項	3
3.	データ受信用レコード・フォーマット	4
	(1) 入出金取引明細レコード・フォーマット	6
	1) 標準フォーマット	6
	2) CAMSフォーマット	12
	(2) 振込入金通知レコード・フォーマット	18
	1) 標準フォーマット1 (フォーマットB) ····································	18
	2) 標準フォーマット2 (フォーマットA)	22
	3) CAMSフォーマット1 (フォーマットB)	25
	4) CAMSフォーマット2 (フォーマットA)	28
	(3) 残高通知 (預金) レコード・フォーマット	31
4 .	接続テストについて	35
5.	ご案内スケジュールについて	38

本件に関するご連絡先

三菱UFJ銀行EBお客さまサービスセンター

でで。0120-781-017 午前9時~午後5時 (土日・祝日・銀行休業日を除きます)



使用する用語について

用語	説明						
直接接続	Webブラウザやサーバから当行と接続する形態。各種お取引(各種照会、振込・振替、外為)のほか、料金の確認や外部接続でお送りいただいたデータの確認・承認などができます。						
外部接続	当行との直接接続に対して株式会社NTTデータを経由する接続形態を「外部接続」として表記します。 以下の4つのサービスが該当します。 ・全銀ADPサービス・全銀VALUXサービス・ANSER-SPC(VALUX)サービス・ANSER-HT(VALUX)サービス						
全銀ADPサービス	株式会社NTTデータが提供するAnserDATAPORT (ADP) を利用したサービスです。 株式会社NTTデータが提供する閉域IP網 (Connecure) を利用します。 サービス内容は本文をご参照ください。 【ご参考】 ・ADPについて https://www.adp.ne.jp/ ・Connecure について http://nws.jp.nttdata.com/connecure/						
全銀VALUXサービス							
ANSER-SPC (VALUX) サービス	株式会社NTTデータが提供するVALUXを利用したサービスです。 サービス内容は本文をご参照ください。 【ご参考】						
ANSER-HT (VALUX) サービス	・VALUXについて https://valux.ne.jp/						

[※] AnserDATAPORT®、Connecure®、VALUX®、ANSER-SPC®、ANSER-HT®は株式会社NTTデータの登録商標です



1 お取引メニュー、ご担当業務ごとにご確認いただける資料

本冊子に加え、以下の資料もご利用にあわせてご確認をお願いします。

業務 :経理部門など支払、回収、資金管理業務をご担当されている方向け

システム :システム部門など社内システム開発、管理をご担当されている方向け

(1)国内取引

冊子番号	冊子名	冊子名 ご確認項目概要		情報共有していただきたい ご担当先	
10-02	BizSTATION 「ANSER-SPC (VALUX) サービス」「ANSER-HT (VALUX) サービス」への移行についてサービスメニューのご案内 [国内取引]	「ANSER-SPC (VALUX) サービス」「ANSER-HT (VALUX) サービス」(株式会社 NTT データ経由) を利用した残高照会・明細照会、振込・振替について	業務		
15-01	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送信用レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 総合振込・給与賞与振込・特別徴収地方税	レコード・フォーマット (総合振込、給与賞与振込、特別徴収地方税)		システム	
15-02	BizSTATIONへの移行に伴うデータ受信用 レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 入出金取引明細・振込入金通知・残高通知 (預金)	レコード・フォーマット (入出金取引明細、振込入金通知、残高通知(預金))		システム	
15-03	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送受信 用レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 預金口座振替(依頼明細)・預金口座振替 (処理結果明細)	レコード・フォーマット (預金口座振替 (依頼明細)、預金口座振替 (処理結果明細))		システム	

(2)外為取引

冊子番号	冊子名	冊子名 ご確認項目概要		いただきたい 当先
16	BizSTATIONへの移行に伴うサービス内容 変更のお知らせ [外為取引共通]	外為取引サービス内容変更について	業務	
16-01	BizSTATION「外為サービス」への移行および BizSTATION「全銀ADP外為サービス」「全 銀VALUX外為サービス」への移行について サービスメニューのご案内 [外為取引]	BizSTATION「外為サービス」メニュー(仕向送金、被仕向送金、 外為取引通知、他) BizSTATION「全銀ADP外為サービス」「全銀VALUX外為サー ビス」メニュー(仕向送金受付、輸入信用状受付、外為取引通知)	業務	システム
16-02	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送受信用 レコード・フォーマットについて 「全銀 ADP 外為サービス」「全銀 VALUX 外 為サービス」 [外為取引]	レコード・フォーマット(外国送金依頼、荷為替輸入信用状発行依頼、 外貨預金入出金取引明細、外国為替取引明細-会計性、外国為 替取引明細-非会計性、外国為替関連情報)		システム

(3) 国内・外為取引共通

冊子番号	冊子名	ご確認項目概要	情報共有して ご担	
17	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送信用 レコード・フォーマットについて 「全銀 ADP サービス」「全銀 VALUX サービス」 データ照合・データ照合受付状況照会	レコード・フォーマット(データ照合、受付状況照会)		システム



2 サービスごとの特記事項

サービスメニューごとに特にご注意いただきたい内容を記載します。 その他の設定内容詳細は「3. データ受信用レコード・フォーマット」でご確認ください。

【入出金取引明細】

- (1) 取得フォーマット
 - これまで通り以下2種のフォーマットを取得いただけます。
 - ①標準(U-LINE)フォーマット
 - ②CAMSフォーマット

【入出金取引明細・残高通知(預金)】

(1) 口座の並び順

複数の口座を取得される場合、「店番」「科目コード」「口座番号」の昇順となります。

- (2) ヘッダー・レコード
 - ①「文字コード」

契約内容に沿って「O:JIS」、「1:EBCDIC」をセットします。

- ②「科目コード」
- [1:普通預金]、[2:当座預金]、[5:通知預金]、[6:定期預金]
- ※納税準備預金、積立定期預金は対象外となります。外貨預金は外貨預金入出金明細でご利用いただけます。
- ③ [口座名]

お届けの口座名義(カナ)をセットします。

【振込入金通知】

- (1)取得フォーマット
 - これまで通り以下4種のフォーマットを取得いただけます。
 - ①標準 (U-LINE) フォーマット1、2
 - ② CAMS フォーマット1、2
- (2) 口座の並び順

複数の口座を取得される場合、「店番」「科目コード」「口座番号」の昇順となります。

- (3) ヘッダー・レコード
 - ① [文字コード]

契約内容に沿って「0:JIS」、「1:EBCDIC」をセットします。

- ②「預金科目」
- 「1:普通預金」、「2:当座預金」
- ※外貨預金は外貨預金入出金明細でご利用いただけます。
- ③ [口座名]

お届けの口座名義(カナ)をセットします。



3 データ受信用レコード・フォーマット

「移行時の留意事項」に記載の内容をご確認のうえ、設定変更などのご対応をお願いいたします。 ファイル名は、各レコード・フォーマットに記載のファイル名をご使用ください。

【ヘッダー・レコードの作成について】

i) ヘッダー・レコードの作成順: 「日付順」 のお客さま

ヘッダー・レコードの作成順は、「日付」の昇順、「口座(店番・科目コード・口座番号)」の昇順です。 データ・レコードの有無に関わらず「全日付(暦上日)」/「全口座」分のヘッダー・レコードが作成されます。*

*通知間隔を「翌日一括」でご契約のお客さまは、前日分のデータを受信済の場合、再度受信した際にはファイルなしエラーとなります。

例≪一部のヘッダー・レコードにデータ・レコードがある場合≫



例≪データ・レコードが0件の場合≫



■移行時の留意事項

【CAMSをご利用のお客さま】

「全日付(暦上日)」/「全口座」分のヘッダー・レコードが作成されるようになります。

<通知間隔「都度」のお客さま>

当日19:00までのデータが受信対象でしたが、移行後は当日23:55までのデータが受信対象となります。19:00以降および銀行休業日に受信した場合、翌銀行営業日までのヘッダー・レコードが作成されます。(金曜19:00以降に受信した場合、土・日・月曜のヘッダー・レコードも作成されます。)*1

<通知間隔「翌日一括」のお客さま>

前銀行営業日19:00までのデータが受信対象でしたが、移行後は前日(暦上日) 24:00までのデータが受信対象となります。 前銀行営業日19:00以降に発生したデータ(24時間振込、ATMでの入出金など)があった場合は、前銀行営業日19:00以降のデータのヘッダー・レコードも作成されます。*1

【U-LINEをご利用のお客さま】

これまで通り、「全日付(暦上日)」/「全口座」分のヘッダー・レコードが作成されます。

<通知間隔「都度」のお客さま>

19:00以降はデータを受信できませんでしたが、移行後は当日23:55までデータを受信できます。19:00以降および銀行休業日に受信した場合、翌銀行営業日までのヘッダー・レコードが作成されます。(金曜19:00以降に受信した場合、土・日・月曜のヘッダー・レコードも作成されます。)*1*2

<通知間隔「翌日一括」のお客さま>

前銀行営業日19:00までのデータが受信対象でしたが、移行後は前日(暦上日) 24:00までのデータが受信対象となります。 前銀行営業日19:00以降に発生したデータ(24時間振込、ATMでの入出金など)があった場合は、前銀行営業日19:00以降のデータのヘッダー・レコードも作成されます。*1

- *1 銀行営業日19:00以降および銀行休業日のデータは、これまで通り勘定日が翌銀行営業日のヘッダー・レコードのデータとして作成されます。
- *2 U-LINEと同様に銀行営業日19:00までに受信する場合は、これまで通りにヘッダー・レコードが作成されます。



ii) ヘッダー・レコードの作成順: 「口座順」 のお客さま

ヘッダー・レコードの作成順は、「口座(店番・科目コード・口座番号)」の昇順です。

■ダミーレコード作成ありの場合

データ・レコードの有無に関わらず「全口座 | 分のヘッダー・レコードが作成されます。*

*通知間隔を「翌日一括」でご契約のお客さまは、前日分のデータを受信済の場合、再度受信した際にはファイルなしエラーとなります。

例≪一部のヘッダー・レコードにデータ・レコードがある場合≫



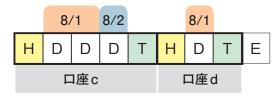
例≪データ・レコードが0件の場合≫



■ダミーレコード作成なしの場合

データ・レコードがある「口座」分のヘッダー・レコードが作成されます。 データ・レコードがO件の場合は、ファイルなしエラーとなります。

例≪一部のヘッダー・レコードにデータ・レコードがある場合≫



例≪データ・レコードが0件の場合≫ ファイルなしエラー

■移行時の留意事項

【CAMSをご利用のお客さま】

現状ご提供しておりません。移行後は、お申し込みの際にご選択いただけます。

【U-LINEをご利用のお客さま】

これまで通りのヘッダー・レコードが作成されます。

<通知間隔「都度」のお客さま>

19:00以降はデータを受信できませんでしたが、移行後は当日23:55までデータを受信できます。銀行営業日19:00以降および銀行休業日に受信した場合、ヘッダー・レコードの項番6「勘定日(至)」は翌銀行営業日がセットされます。*1*2

<通知間隔「翌日一括」のお客さま>

前銀行営業日19:00までのデータが受信対象でしたが、移行後は前日(暦上日) 24:00までのデータが受信対象となります。 前銀行営業日19:00以降に発生したデータ(24時間振込、ATMでの入出金など)があった場合は、ヘッダー・レコードの項番6 「勘定日(至)」は翌銀行営業日がセットされます。*1

- *1 銀行営業日19:00以降および銀行休業日のデータは、これまで通り勘定日が翌銀行営業日のデータとして作成されます。
- *2 U-LINEと同様に銀行営業日19:00までに受信する場合は、これまで通りにヘッダー・レコードが作成されます。



(1) 入出金取引明細レコード・フォーマット

U-LINEから移行のお客さまは、「1)入出金取引明細(標準フォーマット)レコード・フォーマット」をご確認ください。 CAMSから移行のお客さまは、「2)入出金取引明細(CAMSフォーマット)レコード・フォーマット」をご確認ください。

1) 入出金取引明細 (標準フォーマット) レコード・フォーマット

ファイル名:50200003XX00 *XXはサイクル番号(01 からセットしてください)

①ヘッダー・レコード(普通預金・当座預金・通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	03:入出金取引明細	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律 [1] でしたが、移行後、JISの場合 は [0]、EBCDICの場合は [1] をセットします。
4	作成日	N	6	データ受信日 YYMMDD(年(和暦)・月・日)	
5	勘定日(自)	N	6	取得対象の期間 ((自)(至)ともに)YYMMDD(年(和 暦)・月・日)	
6	勘定日(至)	N	6	日付単位で通知する場合は(自)(至)を 同一年月日とする。	
7	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
8	銀行名	С	15	「ミッピシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
9	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
10	支店名	С	15	照会口座の支店名 (カナ) 左詰め残りスペース	
11	ダミー	N	3	「000」固定値	
12	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金 5:通知預金 6:定期預金	
13	口座番号	N	10	取引口座番号 右詰め残り前「O」	
14	口座名	С	40	取引先名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	
15	貸越区分	N	1	取引前残高の状態 1:プラス 2:マイナス	
16	通帳・証書区分	N	1	項番12預金種目が、「1」普通預金、「2」 当座預金の場合 1:通帳 データ・レコードが0件の場合も「1」 をセット 項番12預金種目が、「5」通知預金、「6」 定期預金の場合 1:通帳 2:証書 明細が0件の場合はスペース	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
17	取引前残高	Ν	14	取引前残高 右詰め残り前「O」	
18	ダミー	С	71	スペース(桁数分)	

②データ・レコード(普通預金・当座預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード	
2	照会番号	N	8	銀行が採番した照会番号 勘定日の日付 (DD)+異動明細番号 (6桁)	
3	勘定日	N	6	勘定日 YYMMDD(年(和曆)·月·日) 平日19時以降および土日祝日に発生 した取引は、翌銀行営業日がセットさ れます。	
4	預入・払出日	N	6	入金/出金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生 した取引は、取引の発生した暦上日が セットされます。 過去日付の起算日取引が発生した場合、 起算日がセットされます。	
5	入払区分*1	N	1	入出金の状態 1:入金 2:出金	
6	取引区分	N	2	取引形態 10:現金 11:振込 12:他店券入金 13:交換(取立入金および交換払) 14:振替 18:その他 19:訂正	
7	取引金額	N	12	取引金額 右詰め残り前「O」	
8	うち他店券金額	N	12	取引金額中の他店券金額 右詰め残り前「O」	
9	交換呈示日	N	6	証券類の交換呈示日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 上記以外の場合、スペース(桁数分)	
10	不渡返還日	N	6	証券類の不渡返還日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 上記以外の場合、オール0	
11	手形・小切手区分	N	1	手形小切手の種別 1:小切手 2:約束手形 3:為替手形 上記以外の場合、スペース(桁数分)	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
12	手形・小切手番号	N	7	手形小切手番号 右詰め残り前「O」 上記以外の場合、オールO	
13	僚店番号	N	3	取引のあった店を表わす。 統一店番号	
14	振込依頼人番号 【振込依頼人コード】	N	10	振込依頼人番号 右詰め残り前「O」 上記以外の場合、オール0	
15	振込依頼人名 【振込依頼人名 または契約者番号】	С	48	・振込依頼人名 ・公共料金需要家番号 ・代金取立手形入金の場合、振出人名 ・資金移動サービスの相手口座店番・ 科目・口座番号 上記などがセットされます。 左詰め残りスペース	
16	仕向銀行名	С	15	振込元銀行名 左詰め残りスペース	
17	仕向店名	С	15	振込元預金店名 左詰め残りスペース	
18	摘要内容	С	20	入払摘要コード(3桁) +入払摘要(17桁) 左詰め残りスペース 上記以外の場合、スペース(桁数分)	
19	EDI情報	С	20	EDI情報*2	【U-LINEをご利用のお客さま】 EBで出力されていない場合も出力されます。
20	ダミー	С	1	スペース(桁数分)	

③データ・レコード (通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード	
2	識別番号	N	8	預金番号 (4桁) 右詰め残り前「O」	
3	勘定日	N	6	勘定日 YYMMDD(年(和暦)·月·日)	
4	預入・払出日	Z	6	入金/出金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 過去日付の起算日取引が発生した場合、 起算日がセットされます。	
5	入払区分*1	N	1	入出金の状態 1:入金 2:出金	
6	取引区分	N	2	取引形態 10:現金 12:他店券入金 14:振替 15:継続(自動継続を含む) 19:訂正	



項番	項目名	属性	析数	項目内容	移行時の留意事項
7	取引金額	N	12	取引金額 右詰め残り前「O」	
8	うち他店券金額	N	12	取引金額中の他店券金額 右詰め残り前「O」	
9	交換呈示日	N	6	スペース(桁数分)	
10	不渡返還日	N	6	証券類の不渡返還日 YYMMDD(年(和暦)・月・日)	
11	手形・小切手区分	N	1	スペース(桁数分)	
12	手形・小切手番号	N	7	スペース(桁数分)	
13	僚店番号	N	3	取引のあった店を表わす。 統一店番号	
14	当初預入日	N	6	当初預入日 ただし、利息の中間払により作成され た定期は、中間払日 YYMMDD(年(和暦)・月・日)	【U-LINEをご利用のお客さま】 通知預金の場合、「スペース」で したが、左記がセットされます。
15	利率*3	N	6	預入時の利率(年利:小数第4位まで) 例:0.25%の場合は、002500とセット 小数第5位以下の場合はスペース (桁数分)	【U-LINEをご利用のお客さま】 小数第5位以下があった場合は、 スペース (桁数分) となります。 現状:オール 0 移行後:スペース (桁数分)
16	満期日	N	6	【定期預金の場合】 満期日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 【通知預金の場合】 スペース(桁数分)	
17	期間 (1)	N	7	スペース(桁数分)	
18	期間利息	N	11	スペース(桁数分)	
19	中間払利率	N	6	スペース(桁数分)	
20	中間払区分	N	1	スペース(桁数分)	
21	期後期間	N	4	スペース(桁数分)	
22	期後利率	N	6	スペース(桁数分)	
23	期後利息	N	9	スペース(桁数分)	
24	合計利息	N	11	利息の合計額 右詰め残り前「O」	
25	税区分	N	1	スペース(桁数分)	
26	税率	N	4	スペース(桁数分)	
27	税額	N	10	(期間利息×税率) + (期後利息×税率) 右詰め残り前「0」	
28	税引後利息	N	11	合計利息 - 税額 右詰め残り前「O」	
29	摘要内容	С	20	入払摘要コード(3桁) +入払摘要(17桁) 左詰め残りスペース	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
30	期間 (2)	N	5	スペース(桁数分)	
31	期間利息正負表示	N	1	スペース(桁数分)	
32	ダミー	С	4	スペース(桁数分)	

④トレーラ・レコード (普通預金・当座預金・通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	入金件数	N	6	入払区分が「1:入金」であるデータ・ レコードの件数 右詰め残り前「0」	
3	入金額合計	N	13	入払区分が「1:入金」であるデータ・ レコードの合計取引金額 右詰め残り前「0」	
4	出金件数	N	6	入払区分が「2:出金」であるデータ・ レコードの件数 右詰め残り前「0」	
5	出金額合計	N	13	入払区分が「2:出金」であるデータ・ レコードの合計取引金額 右詰め残り前「0」	
6	貸越区分	N	1	取引後残高の状態 1:プラス 2:マイナス	
7	取引後残高	N	14	最終明細の預金元帳残高の絶対値 右詰め残り前「O」	
8	データ・レコード件数	Ν	7	データ・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
9	ダミー	С	139	スペース(桁数分)	



⑤エンド・レコード(普通預金・当座預金・通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9:エンド・レコード	
2	レコード総件数	N	10	エンド・レコードまで含むデータの総件数 右詰め残り前 [0]	
3	口座数	N	5	ヘッダー・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
4	ダミー	С	184	スペース(桁数分)	

- ○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- *1 取引区分の訂正 [19] を使用する場合には、入払区分を入金訂正は出金 [2]、出金訂正は入金 [1] とする。
- *2 EDI情報欄に「゛゚」(濁点、濁点、半濁点)で始まる文字列がセットされた場合、振込依頼人より金融EDI情報が送られてきていることを表します。
- *3 取引区分の訂正 [19] を使用する場合には、スペース (桁数分) とする。



2)入出金取引明細(CAMSフォーマット)レコード・フォーマット

ファイル名:50200003XX00 *XXはサイクル番号(01 からセットしてください)

①ヘッダー・レコード(普通預金・当座預金・通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	03:入出金取引明細	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律「1」でしたが、 移行後、JISの場合は「0」、EBCDICの 場合は「1」をセットします。
4	作成日	N	6	データ受信日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	【CAMSをご利用のお客さま】 明細発生日からデータ受信日に変更となります。 現状:明細発生日 移行後:データ受信日
5	勘定日(自)	N	6	取得対象の期間 ((自)(至)ともに)YYMMDD(年 (和暦)·月·日)	【CAMSをご利用のお客さま】 土日祝日および銀行休業日もセットされます。
6	勘定日(至)	N	6	(和暦)・月・日) 日付単位で通知する場合は(自) (至)を同一年月日とする。	現状:銀行営業日 移行後:暦上日(土日祝日、銀行休業 日を含む)
7	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
8	銀行名	С	15	「ミッビシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
9	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
10	支店名	С	15	照会口座の支店名(カナ) 左詰め残りスペース	
11	ダミー	N	3	[000] 固定値	
12	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金 5:通知預金 6:定期預金	
13	口座番号	N	10	取引口座番号 右詰め残り前「O」	
14	口座名	С	40	取引先名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	
15	貸越区分	N	1	取引前残高の状態 1:プラス 2:マイナス	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
16	通帳・証書区分	N	1	スペース データ・レコードが 0 件の場合 普通預金、当座預金は、「1:通帳」 がセットされます。	【CAMS をご利用のお客さま】 データ・レコードが 0 件の場合 普通預金、当座預金は、「1:通帳」が セットされます。 現状:スペース 移行後:「1:通帳」
17	取引前残高	N	14	取引前残高 右詰め残り前「O」	
18	ダミー	С	71	スペース(桁数分)	

②データ・レコード (普通預金・当座預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード	
2	照会番号	N	8	銀行が採番した照会番号 勘定日の日付(DD)+異動明細番 号(6桁)	
3	勘定日	N	6	勘定日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に 発生した取引は、翌銀行営業日が セットされます。	
4	預入・払出日	N	6	入金/出金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に 発生した取引は、取引の発生した 暦上日がセットされます。 過去日付の起算日取引が発生した 場合、起算日がセットされます。	
5	入払区分*1	N	1	入出金の状態 1:入金 2:出金	
6	取引区分	N	2	取引形態 10:現金 11:振込 12:他店券入金 13:交換(取立入金および交換払) 14:振替 18:その他 19:訂正	
7	取引金額	N	12	取引金額 右詰め残り前「O」	
8	うち他店券金額	N	12	取引金額中の他店券金額 右詰め残り前「O」	



項番	項目名	属性	析数	項目内容	移行時の留意事項
9	交換呈示日	N	6	証券類の交換呈示日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 上記以外の場合、スペース(桁数分)	
10	不渡返還日	N	6	証券類の不渡返還日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日) 上記以外の場合、オール0	
11	手形・小切手区分	N	1	手形小切手の種別 1:小切手 2:約束手形 3:為替手形 上記以外の場合、スペース(桁数分)	
12	手形・小切手番号	N	7	手形小切手番号 右詰め残り前「0」 上記以外の場合、オール0	
13	僚店番号	N	3	取引のあった店を表わす。 統一店番号	
14	振込依頼人番号 【振込依頼人コード】	N	10	振込依頼人番号 右詰め残り前「O」 上記以外の場合、スペース(桁数分)	
15	振込依頼人名 【振込依頼人名 または契約者番号】	С	48	・振込依頼人名 ・公共料金需要家番号 ・代金取立手形入金の場合、振出人名 ・資金移動サービスの相手口座店 番・科目・口座番号 上記などがセットされます。 左詰め残りスペース	
16	仕向銀行名	С	15	振込元銀行名 左詰め残りスペース	
17	仕向店名	С	15	振込元預金店名 左詰め残りスペース	
18	摘要内容	С	20	入払摘要コード (3桁) +入払摘要 (17桁) 左詰め残りスペース	
19	EDI 情報	С	20	EDI情報*2 左詰め残りスペース 公共料金の場合は、EDI情報欄20 桁+ダミー欄1桁の合計21桁に 公共料金種類コード1桁+需要家 番号20桁がセットされます。 「公共料金種類コード」 1:ガス 2:水道 3:電気 4:NTT 5:NHK 0:その他	【U-LINE をご利用のお客さま】 EBで出力されていない場合も出力されます。
20	ダミー	С	1 200	スペース (桁数分)	



③データ・レコード (通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード	
2	識別番号	N	8	預金番号 (4桁) 右詰め残り前「O」	
3	勘定日	N	6	勘定日 YYMMDD(年(和暦)·月·日)	
4	預入・払出日	N	6	入金/出金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 過去日付の起算日取引が発生した場合、 起算日がセットされます。	
5	入払区分*1	N	1	入出金の状態 1:入金 2:出金	
6	取引区分	N	2	取引形態 10:現金 12:他店券入金 14:振替 15:継続(自動継続を含む) 19:訂正	【CAMS をご利用のお客さま】 ご継続の取引が「18」(その他) から「15」(継続(自動継続を含む)) に変更となります。
7	取引金額	N	12	取引金額 右詰め残り前「O」	
8	うち他店券金額	N	12	取引金額中の他店券金額 右詰め残り前「O」	
9	交換呈示日	N	6	スペース(桁数分)	
10	不渡返還日	N	6	証券類の不渡返還日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	
11	手形・小切手区分	N	1	スペース(桁数分)	
12	手形・小切手番号	N	7	スペース(桁数分)	
13	僚店番号	N	3	取引のあった店を表わす。 統一店番号	
14	当初預入日	N	6	当初預入日 ただし、利息の中間払により作成され た定期は、中間払日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	
15	利率*3	N	6	預入時の利率 (年利:小数第4位まで) 例:0.25%の場合は、002500とセット 小数第5位以下の場合はスペース (桁数分)	
16	満期日	N	6	【定期預金の場合】 満期日YYMMDD(年(和暦)・月・日) 【通知預金の場合】 スペース(桁数分)	
17	期間(1)	N	7	スペース(桁数分)	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
18	期間利息	N	11	スペース (桁数分)	
19	中間払利率	N	6	スペース(桁数分)	
20	中間払区分	N	1	スペース(桁数分)	
21	期後期間	N	4	スペース(桁数分)	
22	期後利率	N	6	スペース(桁数分)	
23	期後利息	N	9	スペース(桁数分)	
24	合計利息	N	11	利息の合計額 右詰め残り前「O」	
25	税区分	N	1	スペース(桁数分)	
26	税率	N	4	スペース(桁数分)	
27	税額	N	10	(期間利息×税率) + (期後利息× 税率) 右詰め残り前「0」	
28	税引後利息	N	11	合計利息-税額 右詰め残り前「O」	
29	摘要内容	С	20	入払摘要コード (3桁) +入払摘要 (17桁) 左詰め残りスペース	
30	期間 (2)	N	5	スペース(桁数分)	
31	期間利息正負表示	N	1	スペース(桁数分)	
32	ダミー	С	4	スペース(桁数分)	



④トレーラ・レコード(普通預金・当座預金・通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	入金件数	N	6	入払区分が「1:入金」であるデータ・ レコードの件数 右詰め残り前「0」	
3	入金額合計	N	13	入払区分が「1:入金」であるデータ・レコードの合計取引金額 右詰め残り前「0」	
4	出金件数	N	6	入払区分が「2:出金」であるデータ・ レコードの件数 右詰め残り前「0」	
5	出金額合計	N	13	入払区分が「2:出金」であるデータ・ レコードの合計取引金額 右詰め残り前「0」	
6	貸越区分	N	1	取引後残高の状態 1: プラス 2: マイナス	
7	取引後残高	N	14	最終明細の預金元帳残高の絶対値 右詰め残り前「O」	
8	データ・レコード件数	N	7	データ・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
9	ダミー	С	139	スペース(桁数分)	

200

⑤エンド・レコード (普通預金・当座預金・通知預金・定期預金)

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9:エンド・レコード	
2	レコード総件数	N	10	エンド・レコードまで含むデータの総件数 右詰め残り前「O」	
3	口座数	N	5	ヘッダー・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
4	ダミー	С	184	スペース(桁数分)	

- ○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。 半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- *1 取引区分の訂正 [19] を使用する場合には、入払区分を入金訂正は出金 [2]、出金訂正は入金 [1] とする。
- *2 EDI情報欄に「゛゚」(濁点、濁点、半濁点)で始まる文字列がセットされた場合、振込依頼人より金融EDI情報が送られてきていることを表します。
- *3 取引区分の訂正 [19] を使用する場合には、スペース (桁数分) とする。



(2) 振込入金通知レコード・フォーマット

<U-LINEから移行のお客さま>

全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットB」(注 1) をご利用の場合、「1) 振込入金通知 (標準フォーマット1) レコード・フォーマット (フォーマットB)」をご確認ください。

全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットA」(注2)をご利用の場合、「2)振込入金通知(標準フォーマット2)レコード・フォーマット(フォーマットA)」をご確認ください。

<CAMSから移行のお客さま>

全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットB」(注 1) をご利用の場合、「3) 振込入金通知 (CAMS フォーマット 1) レコード・フォーマット (フォーマットB)」をご確認ください。

全銀協制定レコード・フォーマット [フォーマット A] (注 2) をご利用の場合、[4) 振込入金通知 (CAMS フォーマット 2) レコード・フォーマット (フォーマット A)] をご確認ください。

(注1) データ・レコードに12桁の金額欄が追加されたフォーマット

(注2) データ・レコードの金額欄が10桁のフォーマット

1) 振込入金通知 (標準フォーマット1) レコード・フォーマット (フォーマットB)

ファイル名:50200001XX00 *XXはサイクル番号(01からセットしてください) 振込入金通知(標準フォーマット1)は、全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットB」 に準拠したフォーマットとなります。

(U-LINEに準じた編集となります。)

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	01:振込入金通知	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律「1」でしたが、移行後、JISの場合は「0」、 EBCDICの場合は「1」をセットします。
4	作成日	N	6	データ受信日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	
5	勘定日(自)	N	6	取得対象の期間 ((自)(至)ともに)YYMMDD(年(和 暦)・月・日)	
6	勘定日(至)	N	6	暦)・月・日) 日付単位で通知する場合は(自)(至)を 同一年月日とする。	
7	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
8	銀行名	С	15	「ミッビシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
9	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
10	支店名	С	15	照会口座の支店名(カナ) 左詰め残りスペース	
11	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
12	口座番号	Ν	7	照会口座の口座番号 右詰め残り前「O」	
13	口座名	С	40	照会口座の口座名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	
14	ダミー	С	93	スペース (桁数分)	【U-LINEをご利用のお客さま】 ダミーはスペース (桁数分) となります。 現状:スペース (91 桁) + サイクル番号 (2桁) 移行後:スペース (桁数分)

②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード	
2	照会番号	N	6	明細の番号 右詰め残り前「O」	
3	勘定日	N	6	勘定日 YYMMDD(年(和暦)·月·日) 平日19時以降および土日祝日に発生 した取引は、翌銀行営業日がセットさ れます。	
4	起算日	N	6	振込入金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生した取引は、取引の発生した暦上日がセットされます。 過去日付の起算日取引が発生した場合、起算日がセットされます。	
5	金額(1)	N	10	振込入金額 右詰め残り前「0」 金額が10桁以内の場合に使用。 項番12を使用する場合にはオール0 とする。	
6	他店券金額 (1) 【うち他店券金額 (1)】	N	10	振込入金額中の他店券金額 右詰め残り前「0」 金額が10桁以内の場合に使用。 項番13を使用する場合にはオール0 とする。	
7	振込依頼人番号【振込依頼人コード】	N	10	振込依頼人番号 右詰め残り前「0」 上記以外の場合、オール0	
8	振込依頼人名	С	48	振込依頼人名 左詰め残りスペース	
9	仕向銀行名	С	15	振込元の銀行名 左詰め残りスペース	



項番	項目名		属性	析数	項目内容	移行時の留意事項
10	仕向店名		С	15	振込元の預金店名 左詰め残りスペース	
11	取消区分		N	1	O:振込 1:振込訂正	
12	金額 (2)		N	12	振込入金額 右詰め残り前「0」 振込入金額が100億円以上(10桁超) の場合に使用。 項番5を使用する場合にはオール0と する。	
13	他店券金額 (2 【うち他店券金額		N	12	振込入金額中の他店券金額 右詰め残り前「0」 振込入金額が100億円以上(10桁超) の場合に使用。 項番6を使用する場合にはオール0と する。	
14	EDI情報		С	20	依頼人から通知されたEDI情報*1	【U-LINEをご利用のお客さま】 EBで出力されていない場合も出力されます。
15	ダミー(1)		С	8	スペース(桁数分)	
16	カナコメント リスト	【ダミー】	С	6	以下5種類の何れかのコメントが入ります。 ホウシュウ△ ハイトウ△△ ネンキン△△ フリコミ *△ フリコミ△△ (△は1バイトのスペースを表わす)	
17	ダミー(2)		С	14	スペース(桁数分)	



③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	振込合計件数	N	6	取消区分が「0:振込」であるデータ・レコードの件数 右詰め残り前「0」	
3	振込合計金額	N	12	取消区分が「0:振込」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
4	取消合計件数	N	6	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコード件数 右詰め残り前「0」	
5	取消合計金額	N	12	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
6	ダミー	С	163	スペース (桁数分)	

200

④エンド・レコード

項番	項目名		属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分		N	1	9:エンド・レコード	
2	総レコード件数		N	10	エンド・レコードまで含むデータの 総件数 右詰め残り前「O」	
3	伝送口座数	\]	N	5	ヘッダー・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
4	ダミー		С	184	スペース(桁数分)	

- ○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。 半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- *1 EDI情報欄に「```」(濁点、濁点、半濁点)で始まる文字列がセットされた場合、振込依頼人より金融EDI情報が送られてきていることを表します。



2) 振込入金通知 (標準フォーマット2) レコード・フォーマット (フォーマットA)

ファイル名:50200001XX00 *XXはサイクル番号(01からセットしてください) 振込入金通知(標準フォーマット2)は、全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットA」に準拠したフォーマットとなります。

(U-LINEに準じた編集となります。)

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	01:振込入金通知	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律「1」でしたが、移行後、JISの場合は「0」、 EBCDICの場合は「1」をセットします。
4	作成日	N	6	データ受信日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	
5	勘定日(自)	N	6	取得対象の期間 ((自)(至)ともに)YYMMDD(年(和	
6	勘定日(至)	N	6	暦)・月・日) 日付単位で通知する場合は(自)(至) を同一年月日とする。	
7	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
8	銀行名	С	15	「ミッビシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
9	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
10	支店名	С	15	照会口座の支店名(カナ) 左詰め残りスペース	
11	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金	
12	口座番号	N	7	照会口座の口座番号 右詰め残り前「O」	
13	口座名	С	40	照会口座の口座名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	
14	ダミー	С	93	スペース (桁数分)	【U-LINEをご利用のお客さま】 ダミーはスペース (桁数分) となり ます。 現状:スペース (91 桁) + サイク ル番号 (2桁) 移行後:スペース (桁数分)



②データ・レコード

項番	項目名		属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分		N	1	2:データ・レコード	
2	照会番号		N	6	明細の番号 右詰め残り前「O」	
3	勘定日		N	6	勘定日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生 した取引は、翌銀行営業日がセットさ れます。	
4	起算日		N	6	振込入金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生した取引は、取引の発生した暦上日がセットされます。 過去日付の起算日取引が発生した場合、起算日がセットされます。	
5	金額(1)【金額	[]	N	10	振込入金額 右詰め残り前「0」 振込入金額が100億円以上(10桁超) の場合、該当のレコードは「フォーマットB」の編集となります。	
6	他店券金額 (1 【うち他店券金		N	10	振込入金額中の他店券金額 右詰め残り前「O」	
7	振 込 依 頼 人 [。] 【振込依頼人コ・		N	10	振込依頼人番号 右詰め残り前「O」 上記以外の場合、オールO	
8	振込依頼人名		С	48	振込依頼人名 左詰め残りスペース	
9	仕向銀行名		С	15	振込元の銀行名 左詰め残りスペース	
10	仕向店名		С	15	振込元の預金店名 左詰め残りスペース	
11	取消区分		N	1	O:振込 1:振込訂正	
12	EDI情報		С	20	依頼人から通知されたEDI情報*1	【U-LINEをご利用のお客さま】 EBで出力されていない場合も出力されます。
13	ダミー(1)		С	32	スペース(桁数分)	
14	カナコメント リスト	【ダミー】	С	6	以下5種類の何れかのコメントが入ります。 ホウシュウ△ ハイトウ△△ ネンキン△△ フリコミ *△ (△は1バイトのスペースを表わす)	
15	ダミー (2)		С	14	スペース (桁数分)	



③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	振込合計件数	N	6	取消区分が「0:振込」であるデータ・レコードの件数 右詰め残り前「0」	
3	振込合計金額	N	12	取消区分が「0:振込」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
4	取消合計件数	N	6	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの件数 右詰め残り前「0」	
5	取消合計金額	N	12	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
6	ダミー	С	163	スペース(桁数分)	

200

④エンド・レコード

項番	項目名		属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分		N	1	9:エンド・レコード	
2	総レコード 件数	【ダ	N	10	エンド・レコードまで含むデータの総 件数 右詰め残り前「O」	
3	伝送口座数]	N	5	ヘッダー・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
4	ダミー		С	184	スペース(桁数分)	

- ○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。 半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- *1 EDI情報欄に「```」(濁点、濁点、半濁点)で始まる文字列がセットされた場合、振込依頼人より金融EDI情報が送られてきていることを表します。



3) 振込入金通知 (CAMSフォーマット1) レコード・フォーマット (フォーマットB)

ファイル名:50200001XX00 *XXはサイクル番号(01からセットしてください) 振込入金通知(CAMSフォーマット1)は、全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットB」 に準拠したフォーマットとなります。

(CAMSに準じた編集となります。)

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	01:振込入金通知	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 O:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律「1」でしたが、移行後、JISの場合は「0」、 EBCDICの場合は「1」をセットします。
4	作成日	N	6	データ受信日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	【CAMSをご利用のお客さま】 明細発生日からデータ受信日に変 更となります。 現状:明細発生日 移行後:データ受信日
5	勘定日(自)	N	6	取得対象の期間 ((自) (至) ともに) YYMMDD(年 (和 暦)・月・日)	【CAMSをご利用のお客さま】 土日祝日および銀行休業日もセッ トされます。
6	勘定日(至)	N	6	日付単位で通知する場合は(自)(至) を同一年月日とする。	現状:銀行営業日 移行後:暦上日(土日祝日、銀行 休業日を含む)
7	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
8	銀行名	С	15	「ミッビシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
9	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
10	支店名	С	15	照会口座の支店名 (カナ) 左詰め残りスペース	
11	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金	
12	口座番号	N	7	照会口座の口座番号 右詰め残り前「O」	
13	口座名	С	40	照会口座の口座名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	
14	ダミー	С	93	スペース(桁数分)	



②データ・レコード

(2) J.	2)ナーダ・レコート						
項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項		
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード			
2	照会番号	N	6	銀行が採番した照会用番号を表わす。 異動明細の番号をセット 右詰め残り前「O」			
3	勘定日	Z	6	勘定日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生 した取引は、翌銀行営業日がセットさ れます。			
4	起算日	Z	6	振込入金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生した取引は、取引の発生した暦上日がセットされます。 過去日付の起算日取引が発生した場合、起算日がセットされます。			
5	金額 (1)	N	10	振込入金額 右詰め残り前 [0] 金額が 10 桁以内の場合に使用。 項番 12 を使用する場合にはオール0 とする。			
6	うち他店券金額(1)	N	10	振込入金額中の他店券金額 右詰め残り前「0」 金額が10桁以内の場合に使用。 項番13を使用する場合にはオール0 とする。			
7	振込依頼人番号 【振込依頼人コード】	N	10	振込依頼人番号 右詰め残り前「O」 上記以外の場合、スペース(桁数分)			
8	振込依頼人名	С	48	振込依頼人名 左詰め残りスペース			
9	仕向銀行名	С	15	振込元の銀行名 左詰め残りスペース			
10	仕向店名	С	15	振込元の預金店名 左詰め残りスペース			
11	取消区分	N	1	O:振込 1:振込訂正			
12	金額 (2)	N	12	振込入金額 右詰め残り前「0」 振込入金額が100億円以上(10桁超) の場合に使用。 項番5を使用する場合にはオール0と する。			
13	うち他店券金額(2)	N	12	振込入金額中の他店券金額 右詰め残り前「0」 振込入金額が100億円以上(10桁超) の場合に使用。 項番6を使用する場合にはオール0と する。			
14	EDI情報	С	20	依頼人から通知されたEDI情報*1	【U-LINEをご利用のお客さま】 EBで出力されていない場合も出力されます。		
15	ダミー	С	28	スペース(桁数分)			



③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	析数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	振込合計件数	N	6	取消区分が「0:振込」であるデータ・ レコードの件数 右詰め残り前「0」	
3	振込合計金額	N	12	取消区分が「0:振込」であるデータ・ レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
4	取消合計件数	N	6	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの件数 右詰め残り前「0」	
5	取消合計金額	N	12	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
6	ダミー	С	163	スペース(桁数分)	

200

④エンド・レコード

項番	項目名		属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分		N	1	9:エンド・レコード	
2	総レコード件数		N	10	エンド・レコードまで含むデータの 総件数 右詰め残り前「O」	
3	伝送口座数	\]	N	5	ヘッダー・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
4	ダミー		С	184	スペース(桁数分)	

- ○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。 半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- *1 EDI情報欄に「```」(濁点、濁点、半濁点)で始まる文字列がセットされた場合、振込依頼人より金融EDI情報が送られてきていることを表します。



4) 振込入金通知 (CAMSフォーマット2) レコード・フォーマット (フォーマットA)

ファイル名:50200001XX00 *XXはサイクル番号(01からセットしてください) 振込入金通知(CAMSフォーマット2)は、全銀協制定レコード・フォーマット「フォーマットA」 に準拠したフォーマットとなります。

(CAMSに準じた編集となります。)

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	01:振込入金通知	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 O:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律「1」でしたが、移行後、JISの場合は「0」、 EBCDICの場合は「1」をセットします。
4	作成日	N	6	データ受信日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	【CAMSをご利用のお客さま】 明細発生日からデータ受信日に変 更となります。 現状:明細発生日 移行後:データ受信日
5	勘定日(自)	N	6	取得対象の期間 ((自) (至) ともに) YYMMDD(年 (和 暦)・月・日)	【CAMSをご利用のお客さま】 土日祝日および銀行休業日もセッ トされます。
6	勘定日(至)	N	6	日付単位で通知する場合は(自)(至) を同一年月日とする。	現状:銀行営業日 移行後:暦上日(土日祝日、銀行 休業日を含む)
7	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
8	銀行名	С	15	「ミッビシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
9	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
10	支店名	С	15	照会口座の支店名 (カナ) 左詰め残りスペース	
11	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金	
12	口座番号	N	7	照会口座の口座番号 右詰め残り前「O」	
13	口座名	С	40	照会口座の口座名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	
14	ダミー	С	93	スペース(桁数分)	



②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2:データ・レコード	
2	照会番号	N	6	銀行が採番した照会用番号を表わす。 異動明細の番号をセット 右詰め残り前「O」	
3	勘定日	N	6	勘定日 YYMMDD(年(和曆)·月·日) 平日19時以降および土日祝日に発生 した取引は、翌銀行営業日がセットさ れます。	
4	起算日	Z	6	振込入金の取引日(起算日) YYMMDD(年(和暦)・月・日) 平日19時以降および土日祝日に発生した取引は、取引の発生した暦上日がセットされます。 過去日付の起算日取引が発生した場合、起算日がセットされます。	
5	金額 (1)【金額】	N	10	振込入金額 右詰め残り前「0」 振込入金額が100億円以上(10桁超) の場合、該当のレコードは「フォーマットB」の編集となります。	【CAMSをご利用のお客さま】 振込入金額が100億円以上(10 桁超)の場合、該当のレコードは「フォーマットB」の編集となります。 現状:振込入金額の下10桁 移行後:該当レコードは「フォーマットB」編集(12桁)
6	他店券金額 (1) 【うち他店券金額】	N	10	振込入金額中の他店券金額 右詰め残り前「O」	
7	振込依頼人番号 【振込依頼人コード】	N	10	振込依頼人番号 右詰め残り前「O」 上記以外の場合、スペース(桁数分)	
8	振込依頼人名	С	48	振込依頼人名 左詰め残りスペース	
9	仕向銀行名	С	15	振込元の銀行名 左詰め残りスペース	
10	仕向店名	С	15	振込元の預金店名 左詰め残りスペース	
11	取消区分	N	1	O: 振込 1: 振込訂正	
12	EDI情報	С	20	依頼人から通知されたEDI情報*1	【U-LINEをご利用のお客さま】 EBで出力されていない場合も出力されます。
13	ダミー	С	52	スペース(桁数分)	



③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	振込合計件数	N	6	取消区分が「0:振込」であるデータ・レコードの件数 右詰め残り前「0」	
3	振込合計金額	N	12	取消区分が「0:振込」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
4	取消合計件数	N	6	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの件数 右詰め残り前「0」	
5	取消合計金額	N	12	取消区分が「1:振込訂正」であるデータ・レコードの合計金額 右詰め残り前「0」	
6	ダミー	С	163	スペース (桁数分)	

200

④エンド・レコード

項番	項目名		属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分		N	1	9:エンド・レコード	
2	総レコード件数		N	10	エンド・レコードまで含むデータの 総件数 右詰め残り前「O」	
3	伝送口座数	\]	N	5	ヘッダー・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
4	ダミー		С	184	スペース(桁数分)	

- ○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。 半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- *1 EDI情報欄に「```」(濁点、濁点、半濁点)で始まる文字列がセットされた場合、振込依頼人より金融EDI情報が送られてきていることを表します。



(3) 残高通知 (預金) レコード・フォーマット

ファイル名:50200004XX00 *XXはサイクル番号(01 からセットしてください)

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1:ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	04:残高通知	
3	通知区分	N	1	残高通知の種類 1:預金	
4	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0:JIS 1:EBCDIC	CAMS・U-LINEでは一律「1」でしたが、移行後、JISの場合は「0」、 EBCDICの場合は「1」をセットします。
5	作成日	N	6	残高基準日 YYMMDD(年(和暦)·月·日)	
6	会社コード	N	10	BizSTATION契約者番号	
7	会社名	С	40	取引先名(先頭40文字まで) 左詰め残りスペース	【CAMS をご利用のお客さま】 ご契約の取引先名がセットされま す。 現状:スペース(桁数分) 移行後:取引先名(カナ)
8	銀行コード	N	4	0005:三菱UFJ銀行	
9	銀行名	С	15	「ミッビシュ-エフジエイ」 左詰め残りスペース	
10	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
11	支店名	С	15	照会口座の支店名(カナ) 左詰め残りスペース	
12	ダミー	С	102	スペース(桁数分)	



②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2: データ・レコード	
2	基準日	N	6	現在残高の基準日 YYMMDD(年 (和暦)・月・日)	土日祝日の残高も提供します。 現状:提供なし 移行後:提供 日曜日は前暦日(土曜日)のデータ を提供せず、月曜日にまとめて土 曜日・日曜日のデータを提供します。 ただし、1/4、5/6が日曜日の場合 は、前暦日(土曜日)のデータを提 供します。
3	基準時刻	N	4	スペース(桁数分)	
4	支店コード	N	3	照会口座の支店番号	
5	ダミー	N	3	「000」固定値	
6	預金種目	N	1	科目コード 1:普通預金 2:当座預金 5:通知預金 6:定期預金	出力順が、科目コードの昇順に変更となります。 現状 (CAMS): $1 \rightarrow 2 \rightarrow 6 \rightarrow 5$ 現状 (U-LINE): $2 \rightarrow 1 \rightarrow 6 \rightarrow 5$ 移行後: $1 \rightarrow 2 \rightarrow 5 \rightarrow 6$
7	口座番号	N	10	取引口座番号 右詰め残り前「O」	
8	口数	N	4	【定期預金または通知預金の場合】 預金口座総口数 右詰め残り前「O」 【普通預金、当座預金の場合】 スペース(桁数分)	
9	口座名	С	40	照会口座の口座名義 左詰め残りスペース	



項番	項目名		属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
	現	 在残高				
10		(1)貸越区分	N	1	現在残高の状態 1:プラス 2:マイナス	
		(2) 残高	N	14	残高基準日の最終残高 (24:00 時点) 右詰め残り前 [0]	基準時刻が異なります。 現状:19:00時点の残高 移行後:24:00時点の残高
11	他店券残高		N	14	現在残高中の他店券残高 【普通預金、当座預金の場合】 他店券残高 右詰め残り前「O」 【定期預金、通知預金の場合】 スペース(桁数分)	
12	貸越極度額		N	14	当座貸越契約がある場合の貸越極度額 【普通預金、当座預金の場合】 貸越極度額合計額 右詰め残り前「O」 【定期預金、通知預金の場合】 スペース(桁数分)	
	支	払可能残高				
		(1)貸越区分	N	1	支払可能残高の状態 【普通預金、当座預金の場合】 1:プラス 2:マイナス 【定期預金、通知預金の場合】 スペース(桁数分)	【CAMSをご利用のお客さま】 普通預金、当座預金の場合、「1」 プラスまたは「2」マイナスがセットされます。 現状:スペース(桁数分) 移行後:[1]または[2]
13		(2) 残高	N	14	【普通預金、当座預金の場合】 支払可能残高 (支払可能残高=現在残高-他店券残高+貸越極度額) 右詰め残り前「O」 【定期預金、通知預金の場合】 スペース(桁数分)	【CAMSをご利用のお客さま】 普通預金、当座預金の場合、支払 可能金額がセットされます。 現状:スペース(桁数分) 移行後:支払可能金額 【U-LINEをご利用のお客さま】 基準時刻が異なります。 現状:19:00時点の残高 移行後:24:00時点の残高
	前	 ·日残高	1		I	I
14		(1)貸越区分	N	1	基準日前日残高の状態 【普通預金、当座預金の場合】 1:プラス 2:マイナス 【定期預金、通知預金の場合】 スペース(桁数分)	
		(2) 残高	N	14	基準日前日末の残高を表わす。 【普通預金、当座預金の場合】 右詰め残り前「O」 【定期預金、通知預金の場合】 スペース(桁数分)	



項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
15	最新取引日	N	6	最新の取引日 YYMMDD(年(和暦)・月・日)	
16	ダミー	С	49	スペース(桁数分)	

③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	データ・レコード 総件数	N	7	データ・レコードの総件数 右詰め残り前「O」	
3	ダミー	С	192	スペース(桁数分)	

200

④エンド・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9:エンド・レコード	
2	レコード総件数	N	10	エンド・レコードまで含むデータの総 件数 右詰め残り前「0」	
3	ダミー	С	189	スペース(桁数分)	

- 〇文字コードは $\lceil JIS$ コード \rceil もしくは $\lceil EBCDIC$ コード \rceil (半角文字のみ、全角文字は使用不可) です。
- ○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。 半角文字は1文字あたり1バイトになります。



4 接続テストについて

「全銀ADPサービス」、「全銀VALUXサービス」をご利用になるお客さまは、BizSTATIONへの移行にあたって、接続テストの実施をお願いします。

接続テストの実施は以下を予定しています(詳細は2021年6月以降順次ご案内しております。 当行ホームページでもご案内しております。 冊子番号20「BizSTATIONへの移行に伴う「移行手続」 「接続テスト」のご案内」をご確認ください)。

●データ受信用テスト(デモ環境テスト)

- ①接続設定(デモ環境用センター確認コードなど)
- ②【テスト実施】データ受信操作を行い、受信の結果を確認
- ③接続設定戻し(センター確認コードなどを本番用の設定に戻す)



MEMO

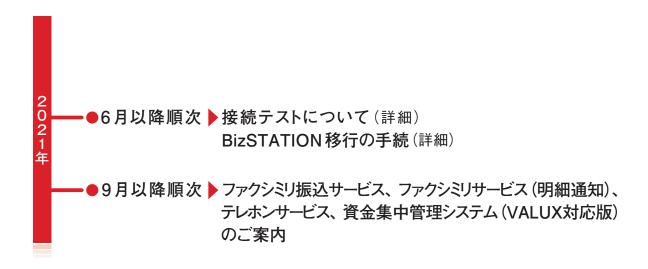


MEMO



5 ご案内スケジュールについて

以下のとおりご案内を実施しております。



当行ホームページ(以下 URL)でも順次ご案内しております。 ぜひご活用ください。

- ① BizSTATIONへの移行についてのご案内 https://www.bk.mufg.jp/houjin/ebp/info/200701.html
- ② 法人向けインターネットバンキング BizSTATION https://corporate.bk.mufg.jp/biz/biz.html
- *当行が契約している指定紛争解決機関/一般社団法人 全国銀行協会 連絡先/全国銀行協会相談室0570-017-109、03-5252-3772 受付時間/月~金曜日9:00~17:00(祝日・銀行休業日を除ぐ)

MUFG